



発行所
株式会社 建設新聞社
〒849-0301
小城市牛津町乙柳1145-7
Tel. 0952-66-5750 (代)
FAX 0952-66-5751
購読料 月額5,775円(税込)
毎週火・木・土曜日発行
社団法人日本専門新聞協会会員
ホームページ
<http://www.kensetsunews.co.jp>
e-mailアドレス
kssaga@lime.ocn.ne.jp

ミラクルソル協会

武雄で現場見学会開催

ウッドチップなど2工法

ミラクルソル協会(原裕理事長)は10日、武雄市北方町の新産業集積エリア開発事業官権地区法面工事現場で「FWG・ウッドチップ工法」と



ミラクルソルの特長や工法を説明する原裕理事長

「ミラクルボードソイルストップ(MBSS)工法」の現場見学会を開いた。見学会には官公庁、建設コンサルタント、建

設会社などが約180人が参加し、工法の特長や施工状況の説明を受けた。今回の見学会は県シオファイバー協会との共催で行つ

た。現場見学の前に原理事長がミラクルソルの特性や効果を説明し、環境緑化工法を紹介。「二つの工法を併用することで、はく離を防ぐストップ材の役目を果たすとともに保水性を高め、種子への水分供給が可能となり、夏期施工時に植物の早期発芽をつながす効果がある」と話した。また、日特建設九州支店の阿



現場見学会のようす

南祐二技術部長がシオファイバー工法の特長や施工事例などを紹介した。FWG・ウッドチップ

工法は、ガラス廃材を再資源化した「ミラクルソル」と現地で発生する伐採材をチップ化した生育基盤材を吹き付ける工法。ミラクルソルを混合することで、植生基盤材内に間隔を保持できるため、植物の生育を助長することができる。

新産業集積エリア開発事業官権地区の法面工事では、約1万3600平方メートルの法面を対象に約8センチの厚みで生育基盤を施工。このうち約3300平方メートルが岩盤斜面だったため、基盤材のはく離やすべりを防ぐMBSS工法を併用した。

日本建設技術(株)建設事業部の田中和久課長は「板状のセメントボードにミラクルソルを埋設することで、植生基盤材の安定を図ることができ、長期間の緑化維持に非常に有効」と説明した。